

普通ベッドフレーム 組立・取扱説明書・保証書

型式名 G X - 0 5 F - R

このたびはフランスベッドの製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

注意

正しく安全にご使用いただくためにこの組立・取扱説明書をよくお読みいただいた上で組立て、ご使用下さい。また、いつでもご覧いただけるように大切に保管して下さいようお願い申し上げます。

も く じ

安全のために必ずお守り下さい	1
部品一覧・各部のなまえ	6
組立方法	7
コントローラーについて	9
サイドレール・ベッド用グリップ について	10
快適にお使いいただくために	11
お手入れ	12
保守点検	12
こんな時には	13
アフターサービス	14
お客様相談室	14
保証書	裏表紙
商品仕様	裏表紙

安全のために必ずお守り下さい

絵表示について この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い戴くため、下記の絵表示をしています。その表示と意味は次の様になっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠ 警告

記載されている内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠ 注意

記載されている内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や製品が破損する恐れのあることを示します。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
(～してはいけません。)



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
(～して下さい。)

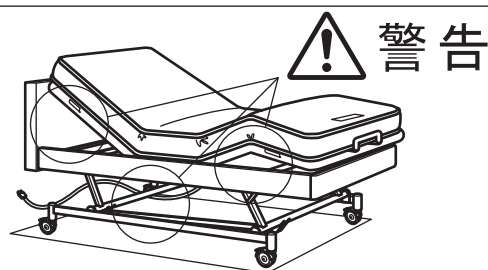


絵表示に対する行為を禁止することを告げるものです。

⚠ 警告

使用上の注意

ベッドの操作を行う際には、寝ている方やベッド周辺の安全を確認しながら操作して下さい。何らかの危険を感じた時には、すぐに操作を中止して下さい。
ケガをしたり、故障の原因となります。



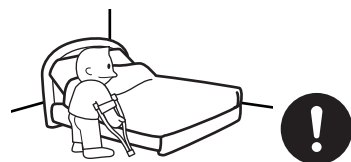
小さなお子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がご使用になる場合は付添いの人が操作を行って下さい。

取扱説明書・警告ラベルには安全に使用する上で重大なことが書かれており、この内容が理解できない人が操作しますと、事故の原因となります。

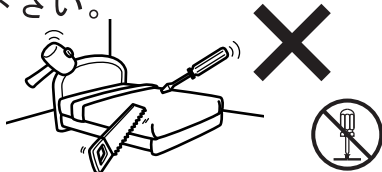


ご使用になる前に、体に不安のある方や現在治療中の方はかかりつけの医師に相談してからお使い下さい。

ベッドの背上げ、脚上げ機能を利用することで症状を悪化させる可能性があります。

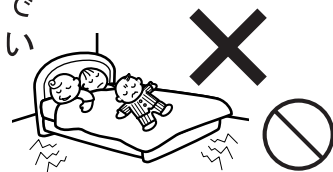


分解改造しないで下さい。
破損してケガをする恐れがあります。

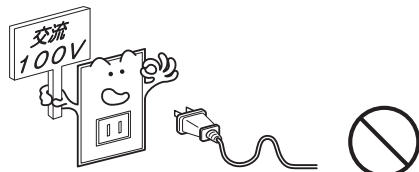


本製品は1人用ですので2人以上では使用しないで下さい。

重大な事故の原因になります。

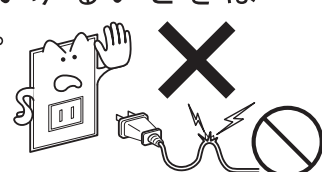


交流100V以外では使用しないで下さい。
感電や火災の原因となります。



電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないで下さい。

感電・ショート・火災の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないで下さい。

又、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないで下さい。

電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。

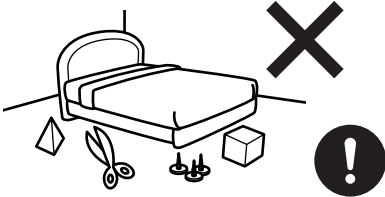


警告

使用上の注意

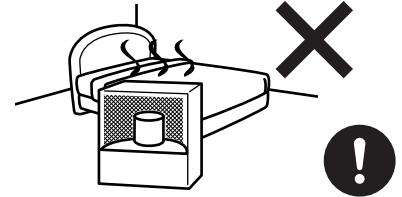
ベッドの周辺には危険物を置かないで下さい。

ベッドから落下した時（ねぼけ等で）ケガをする恐れがあります。



ベッドの近くでストーブ等を使わないで下さい。

引火して火災になる恐れがあります。



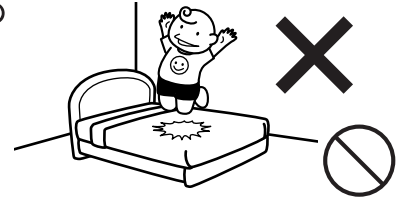
ベッドの上での喫煙はお止め下さい。

火災の原因等になることがあります。



ベッドの上で、飛び跳ねないで下さい。

ケガをしたり、破損の原因になります。



背上げ、脚上げした状態で背部や脚部に立ったり腰掛けたりしないで下さい。

ケガをしたり、破損の原因になります。



ベッドの下や背上げたトコイタとフレームの間には入らないで下さい。

ケガをしたり、破損の原因になります。



ベッドを操作する際には、寝ている人の頭がヘッドボード側にあり、仰向けに寝た状態で行って下さい。

寝姿勢によっては身体に無理がかかりケガをする恐れがあります。

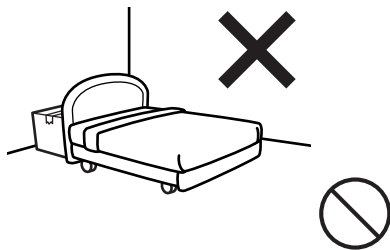


注意

設置上の注意

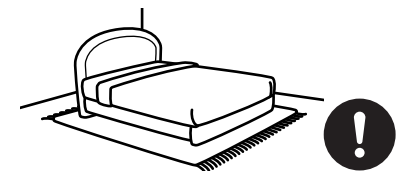
ヘッドボードの後ろに物などを置かないで下さい。

ベッドの破損や重大な事故の原因となります。



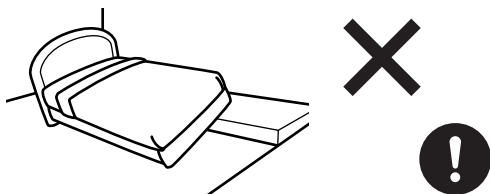
ベッドの重量に十分耐えられる床の強度を確保して下さい。

又、床の材質によっては、ベッドの接地面が傷ついたり、きしみ音が出ることがありますので、極力カーペット類を使用して床面の保護を行って下さい。



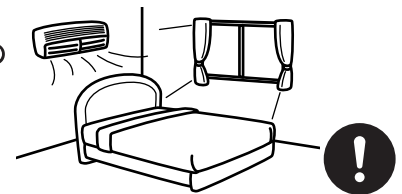
平らな場所に設置して下さい。

ガタツキや異常音など故障の原因になります。



直射日光や、エアコンからの風が、直接ベッドに当たる場所は避けて下さい。

品質変化による変形・変色・ひび割れなどの原因になります。



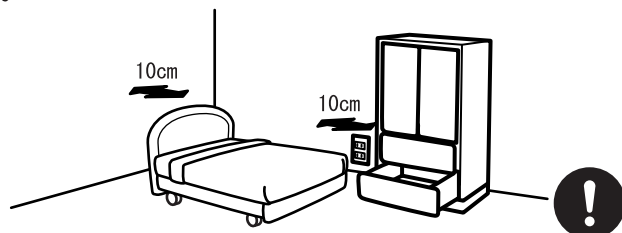
⚠ 注意

設置上の注意

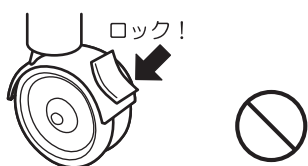
壁面や周囲の家具類から少し離して設置して下さい

ハイロー（昇降）機能を作動させるのにヘッドボード側に約5.5cm、フットボード側に約4.5cmのスペースを必要とします。

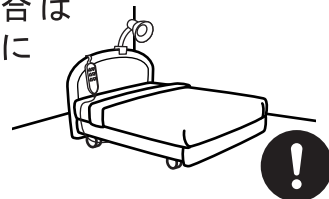
ベッドフレームと壁面や周囲の家具類、コンセント類との接触による傷を防ぐため、10cm程度の十分な距離を離して設置して下さい。



キャスター脚は必ず固定して下さい。
固定しないで使用していると、思わぬ時に動いて事故の原因になります。



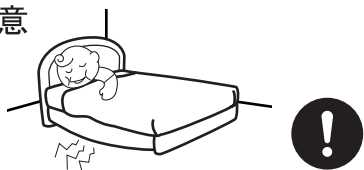
ヘッドボードに物をかけたり、取り付けてご使用になる場合は周囲との距離を十分にとってください。
ベッドの破損や重大な事故の原因となります。



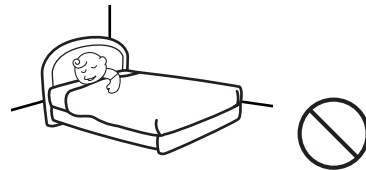
⚠ 注意

使用上の注意

妊娠中の方や極度に肥満体の方は、ご使用に際し十分注意してご使用下さい。

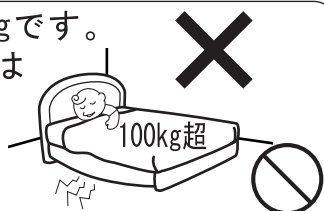


介護・就寝以外での使用はしないで下さい。
重大な事故の原因となります。

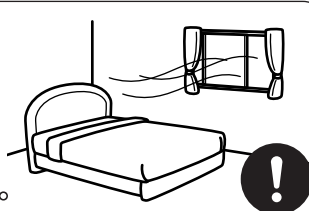


最大使用者体重は100kgです。
それを超える体重の方は使用しないで下さい。

ベッドの破損や重大な事故の原因となります。

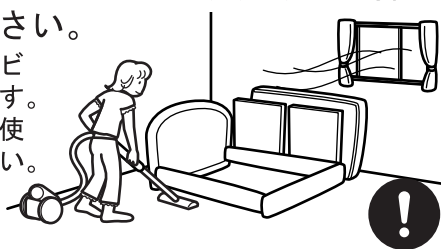


新しいうちは素材の臭いがする場合があるので、気になる方はお部屋の換気を十分にしてお取り除いて下さい。

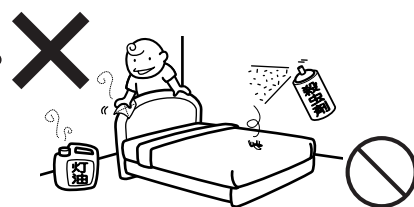


ベッドの下や周辺は除湿をし、定期的に掃除や換気をして下さい。

埃や湿気の滞留はカビ発生の原因になります。
壁などの近くでのご使用は特にご注意下さい。



殺虫剤、シンナー、灯油、ベンジン、ガソリン等の有機溶剤で拭いたり、直接吹き付けしないで下さい。
フレーム部分の変色や色あせの原因になります。



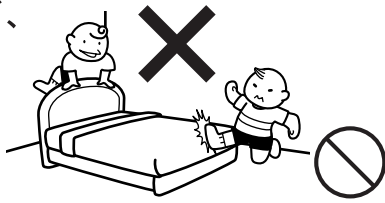
⚠ 注意

使用上の注意

ベッドフレーム類には、無理な力を加えたり、強い衝撃を与えないで下さい。

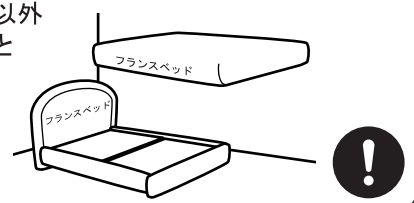
特に、ヘッドボード、フットボードには乗らないで下さい。

転倒や破損してケガをする原因になります。



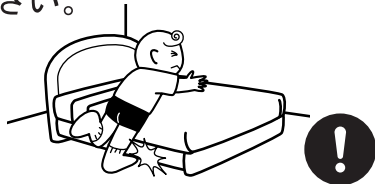
ベッドフレームの上には、必ず当社指定の専用マットレスを載せてお使い下さい。

当社の専用マットレス以外を載せてお使いになると破損してケガをする場合があります。



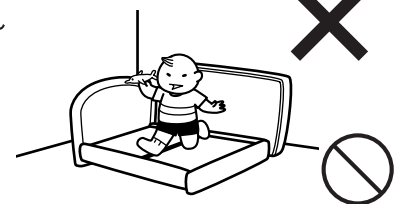
ベッドフレームにはデザイン上の凹凸、隙間がありますので、周囲を移動、及び乗り降りする際は注意して下さい。

ひっかかったり、挟んだりしてケガをする恐れがあります。



マットレスを載せていないベッドフレームの上には、直接乗らないで下さい。

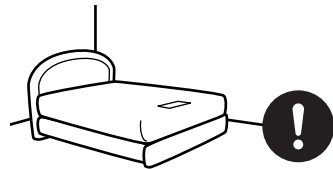
破損してケガをする恐れがあります。



マットレスには向きがあります。

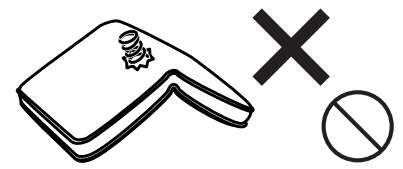
必ずマトラベルをフットボード側にして下さい。

曲げられなくなります。



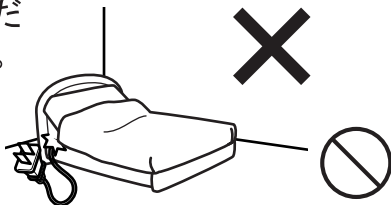
マットレスは、無理に折り曲げないで下さい。

変形や破損の原因になります。



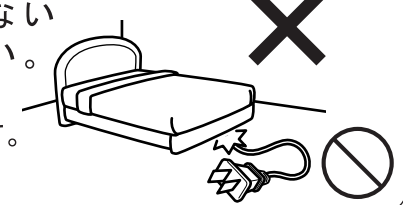
電源コード及びコントローラーのコードを無理に曲げたり、つぎ足したり、リクライニング部にはさんだりしないで下さい。

コードが破損し感電・火災の原因になります。



電源コードの上に重い物を載せたり、コードがベッド(レッグやキャスター等)の下敷きにならないようにして下さい。

コードが破損し感電・火災の原因になります。



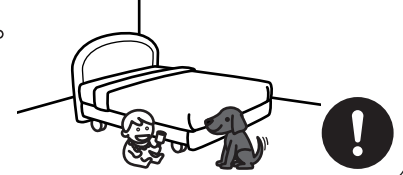
ベッドの操作を行う際には、寝ている方やベッド周辺の安全を確認しながら操作して下さい。何らかの危険を感じた時には、すぐに操作を中止して下さい。

ケガをしたり、故障の原因となります。

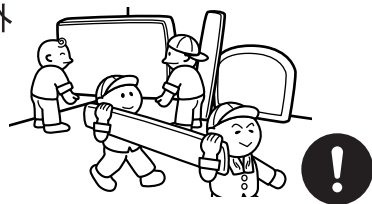


ベッド周辺にお子さまやペットなどがいる時は安全を確認しながら操作して下さい。何らかの危険を感じた時には、すぐに操作を中止して下さい。

思わぬ重大な事故の原因となります。



ベッドの設置場所を変える場合は組立順序の逆の手順で取り外し移設して下さい。

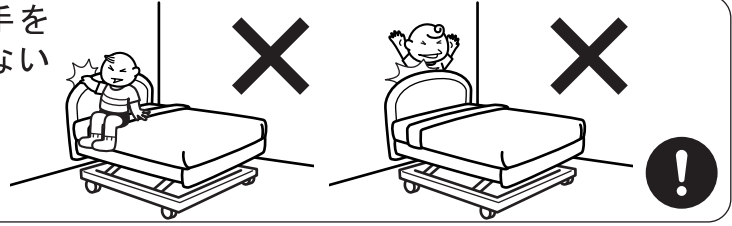


⚠ 注意

使用上の注意

ハイロー（昇降）作動時はヘッドボードに手をかけたり、後ろに体を入れた状態で操作しないで下さい。

壁や周囲の家具類に接触し、挟まれてケガをしたり重大な事故の原因となります。



背上げ、脚上げなどの電動操作を長時間（2分以上）連続で行わないで下さい。

連続運転の為モーターが熱を持つとモーターの過熱防止保護回路が働きモーターが動かなくなります。

次に使用する時は十分に時間をおいてから使用して下さい。



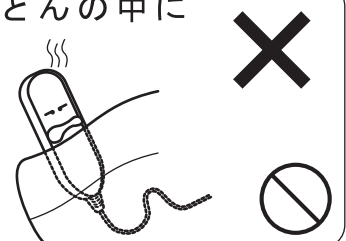
コントローラーの操作ボタンは、同時に2つ以上押さないで下さい。

加熱や故障の原因になります。



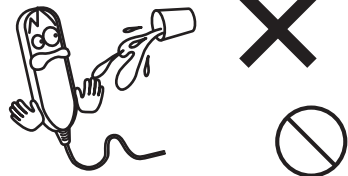
コントローラーはふとんの中に入れないで下さい。

加熱や故障の原因になります。



モーターやコントローラーに水やジュースなどの液体をこぼさないで下さい。

感電や故障の原因となります。



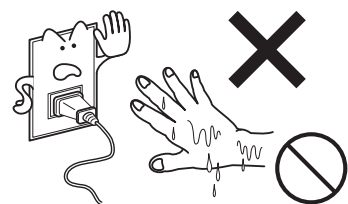
しばらく使用していなかった場合は、必ず人が乗る前にベッドの作動が正常かつ安全である事を確認して下さい。

作動が異常ですと、思わぬ事故の原因になります。



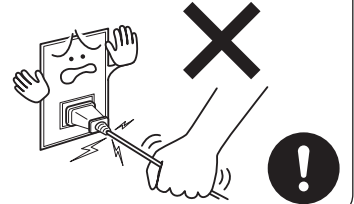
電源プラグや電源コード及びコントローラーには濡れた手で触らないで下さい。

感電する恐れがあります。



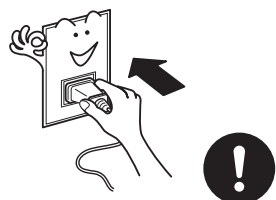
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜いて下さい。

コードが破損し感電・火災の原因になります。



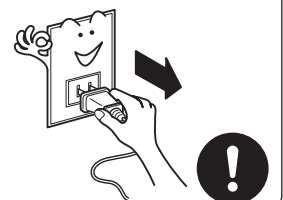
ベッドの電源はなるべく直接コンセントから取って下さい。

コンセントや延長コードの容量を越える電気製品を同時に接続使用しないで下さい。電源コードや電源プラグが発熱する恐れがあります。



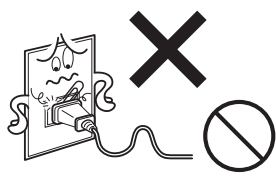
ベッドを動かす場合や長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。



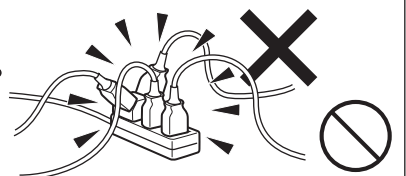
電源プラグにピンやゴミを付着させないで下さい。ゴミ等が付着している場合は、電源プラグを抜き乾拭きして下さい。

感電・ショート・火災の原因になります。



容量に満たない電源タップ・延長コードの使用やタコ足配線はしないで下さい。

ショートや発熱・火災の原因になります。



部品一覧

組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめ下さい。

部品名称	部品数	梱包数
ヘッドボード	1	1
フットボード	1	
RXフレーム	1	1
キャップ	12	
マットレスストッパー	1	
マットレス	1	1

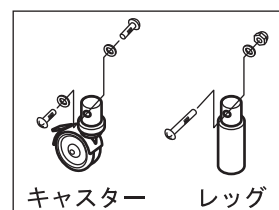
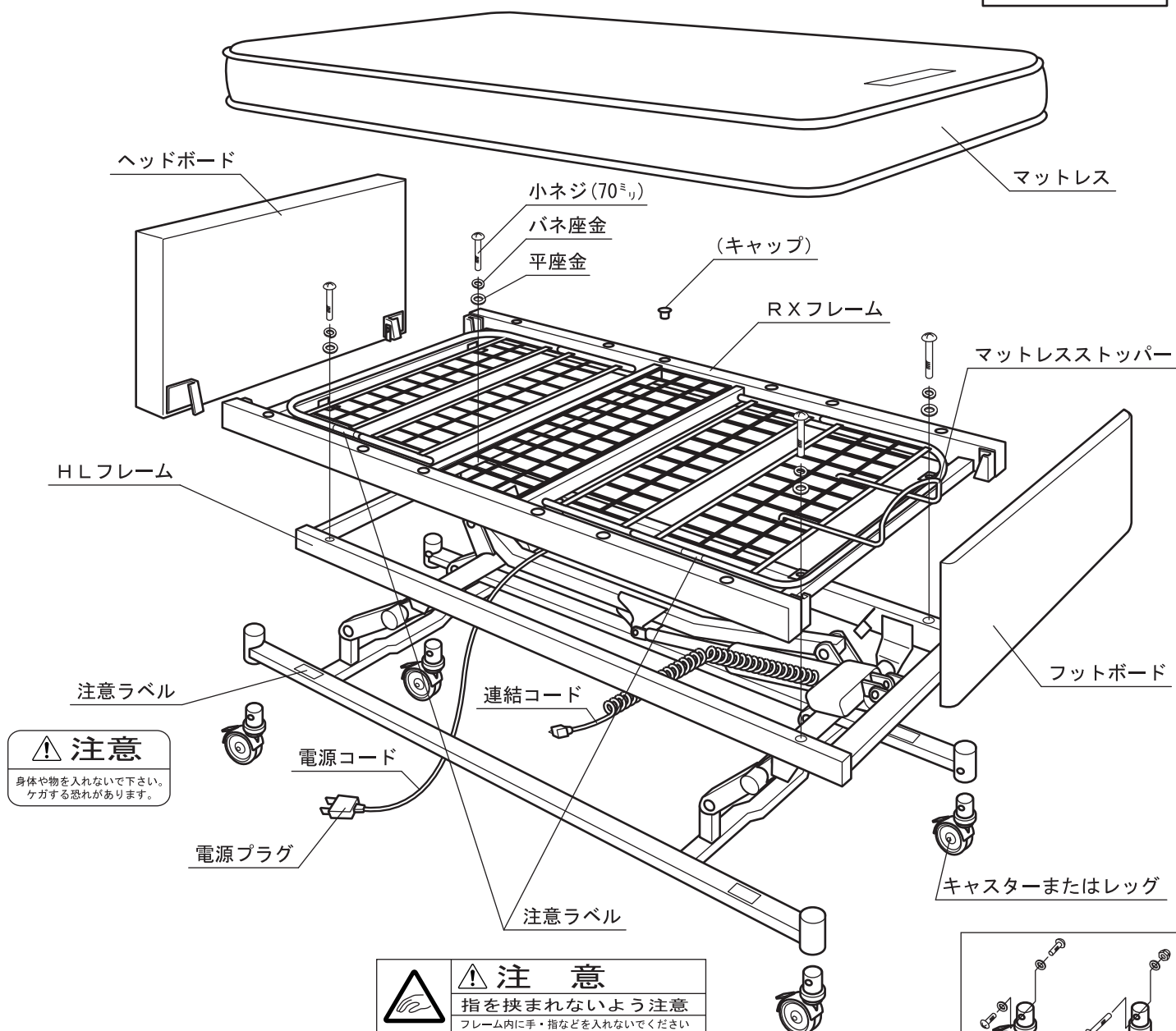
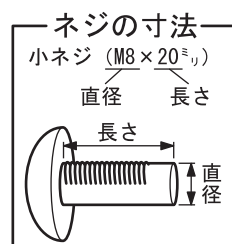
部品名称	部品数	梱包数
HLフレーム	1	1
小ネジ (M8×70 [≒])	4	
バネ座金	4	
平座金	4	
コントローラー	1	1
キャスターまたはレッグ	※	※

No.153323-0

※ キャスターまたはレッグ詳細はP7をご参照ください。

各部のなまえ

本製品には、下の図のように注意ラベルが貼付してあります。
ご使用前に、貼付箇所と意味内容をよくご理解下さい。



型式によりデザイン形状は異なります。

組立方法

組立を行う前に

ベッドを置く位置を決めます

- ・ 頭側の向きを確認して下さい。
- ・ 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引き出し、扉等の開閉に支障がないことを確認して下さい。
- ・ ヘッドボードは、頭側に置いて下さい。

⚠ 注意

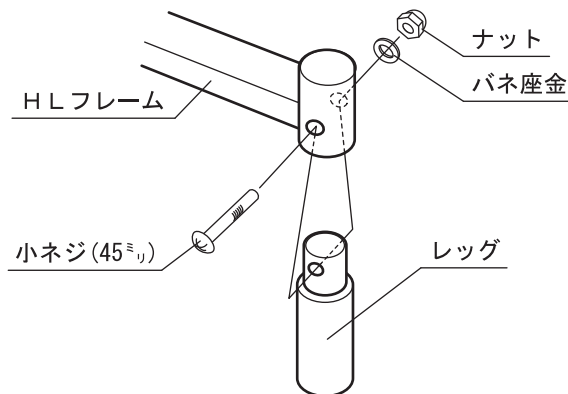
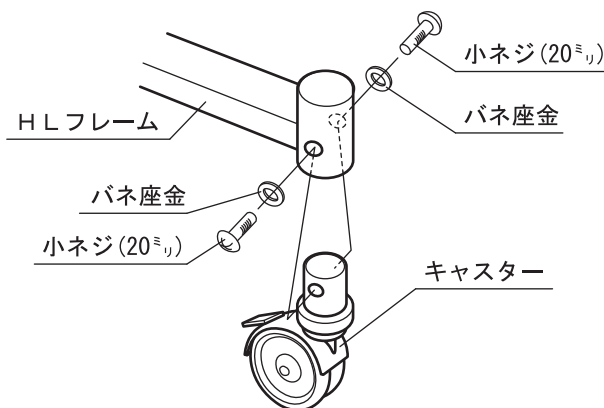
2名以上で組立作業を行って下さい。
ケガをしたりベッドを破損する原因になります。

※ 組立には、プラスドライバーをご用意下さい。

組立順序

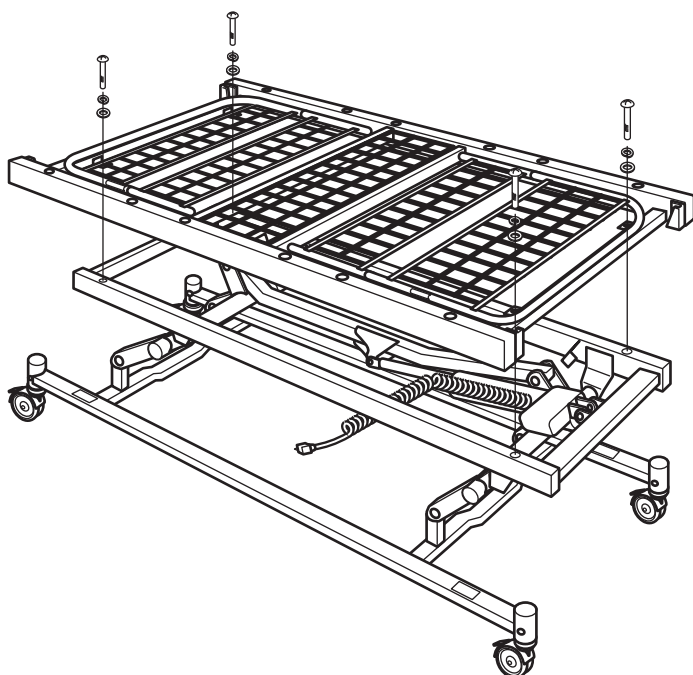
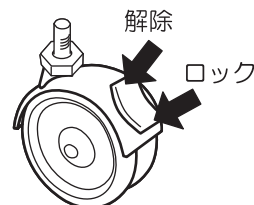
1 H Lフレームにキャスターまたはレッグを取り付けます

- ・ H Lフレームの4角にある丸パイプに、キャスターまたはレッグを差し込んで下さい。
- ・ キャスターまたはレッグに付属している小ネジ類を丸パイプ側面の取り付け穴に通して取り付けて下さい。
(小ネジ類はキャスターとレッグで異なります。)
- ・ 4箇所ともしっかりと確実に取り付けて下さい。



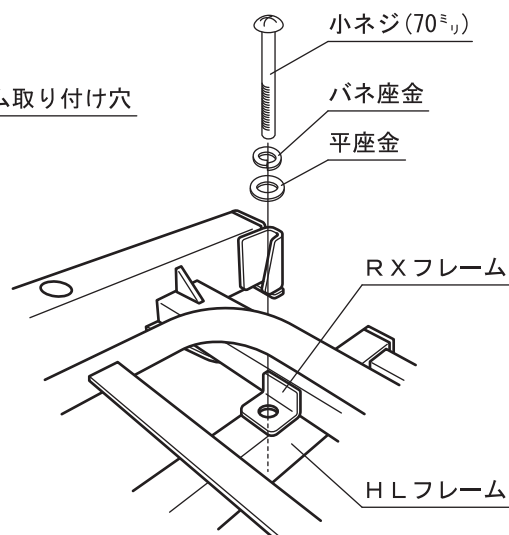
2 H LフレームにRXフレームを取り付けます

- ・ H Lフレームが不意に動かないようにキャスターをロックして下さい。
- ・ H LフレームとRXフレームの取り付け穴を合わせるようにして、H Lフレームの上にRXフレームをゆっくりと載せて下さい。
- ・ 合わせた取り付け穴に、小ネジ (70mm) ・ 平座金 ・ バネ座金を仮止めして下さい。
- ・ 4箇所とも仮止めしてから、小ネジ類を確実に締め付けて下さい。



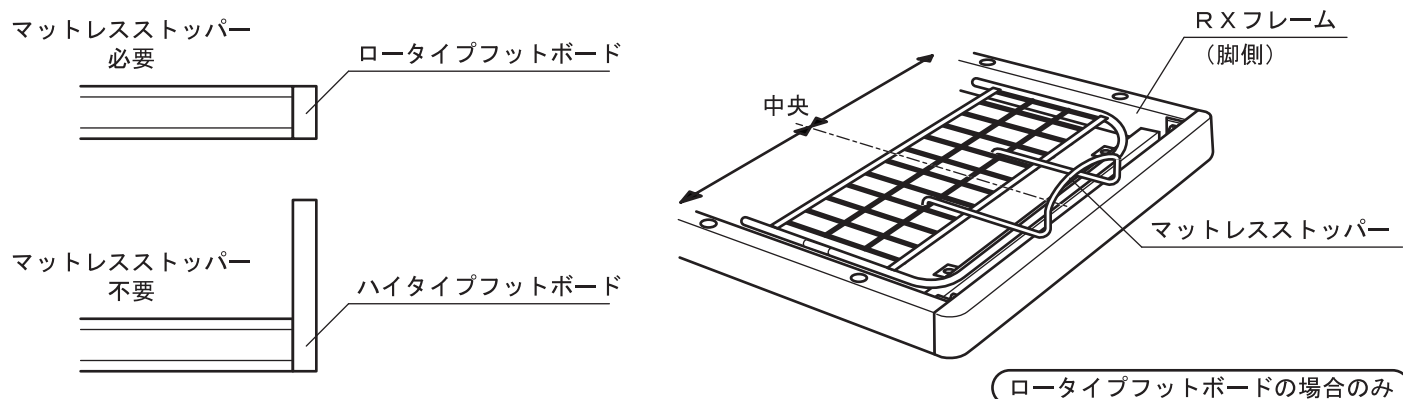
RXフレーム取り付け穴

H Lフレーム取り付け穴



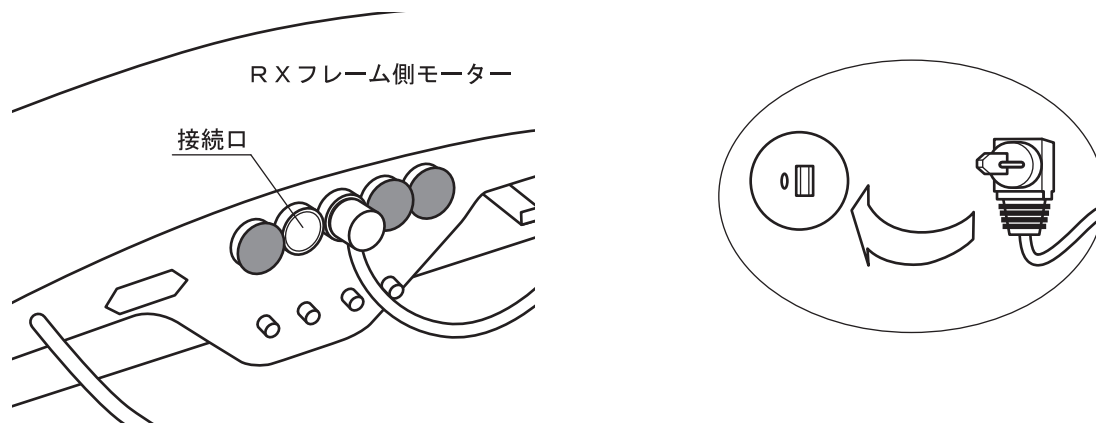
3 R X フレームにマットレスストッパーを取り付けます

- ・フットボードがロータイプの場合、マットレスストッパーが必要です。
マットレスストッパーが中央に来るようにR X フレーム脚側のワイヤーメッシュに引掛けて下さい。
- ・フットボードがハイタイプの場合、マットレスストッパーは使用しません。
マットレスストッパーを取り付けてご使用になるとフットボードを傷つけたり、R X フレームの動作に支障する場合がありますのでご使用にならないで下さい。



4 ハイローモーターの連結コードを接続して下さい

- ・ハイローモーターから出ている連結コードのコネクターをR X フレーム側モーターの差し込み口に差し込んで下さい。(差し込みにキャップがしてある場合は外して下さい。)
- ・コネクターのピンの形に注意して差し込んで下さい。



5 電源プラグを家庭用コンセントに差し込んで下さい

- ・電源コードはH L フレームの下から這わせる様にして、外に出して下さい。(P 6 図参照)
- ・コード付きコントローラーは、ハイロー機能でベッド全体を上げてR X フレームとH L フレームの間から外に出して下さい。
※左右いずれかの使用しやすい方に通して下さい。
※ベッド全体の上げ方(ハイロー機能)は「コントローラーについて」をご覧ください。

6 動作の確認をして下さい

- ・すべての部品が確実に取付けられているか、すべてのネジ類が確実に締付けられているか確認して下さい。
- ・「コントローラーについて」をご覧ください、それぞれの機能が正しく作動しているか確認して下さい。



注意

電動操作をした時に、各コードがフレーム等に挟まれていない事を確認して下さい。

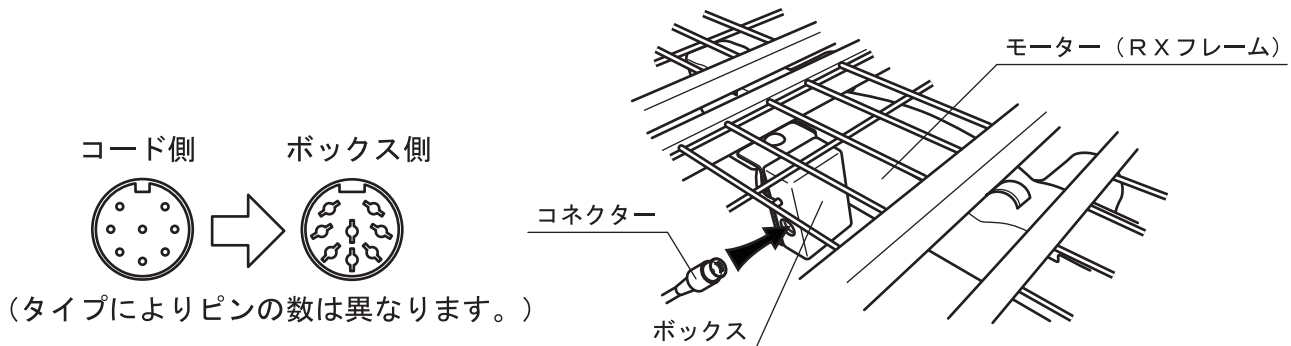
7 マットレスを載せて下さい

- ・マットレスのマットラベルをフットボード側にして載せて下さい。
- ・以上でベッドの組立は終了です。

コントローラーについて

コントローラーの接続

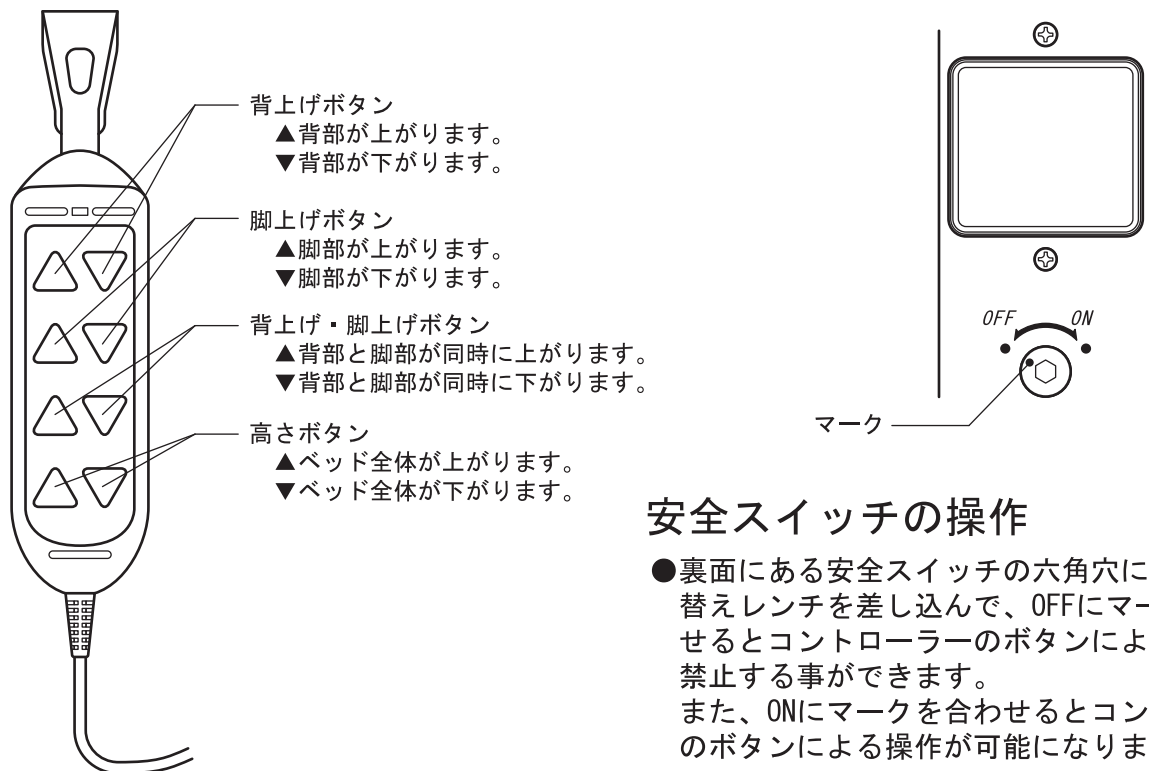
- ・コネクターをRXフレームのモーター横にあるボックスの差し込み口に差し込んで下さい。
- ・コネクターのピンの形に注意して差し込んで下さい。



コントローラーの使い方

コントローラーのボタンを押すことによりベッドの電動操作が行えます。
(お一人様用に設計されておりますので、ご使用は必ずお一人でお願いいたします。)

- 操作ボタンを押すとパイロットランプが点灯して作動します。



安全スイッチの操作

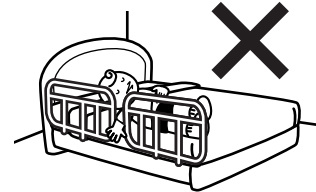
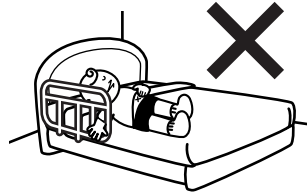
- 裏面にある安全スイッチの六角穴に付属の切り替えレンチを差し込んで、OFFにマークを合わせるとコントローラーのボタンによる操作を禁止する事ができます。
また、ONにマークを合わせるとコントローラーのボタンによる操作が可能になります。

サイドレール・ベッド用グリップについて

警告

使用上の注意

サイドレールやベッド用グリップの隙間に手足、身体、首及び物を入れないで下さい。
サイドレールやベッド用グリップによっては製品自体に隙間がある場合があります。
また並べて使用する場合や周囲の壁や家具類などとの間にも隙間が生じます。
背上げ・脚上げなどベッドの操作をするときや寝返りのときなどに、挟まれる可能性があります。
特にベッド上で予測できない行動をとる可能性がある方や、自力で危険な状態から回避することができない方などには注意してください。
また、事故を防止するために隙間を毛布やクッションなどで埋めてください。



サイドレールやベッド用グリップの組み合わせによっては思いがけない隙間や危険性
が生じる場合があります。必ず弊社指定のサイドレールやベッド用グリップを
お選びいただき、組み合わせてご使用下さい。



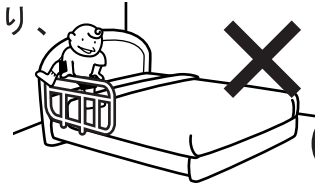
サイドレールは、ベッドからの転落予防・寝具の落ち止めを目的とした補助具です。
ベッド用グリップは、ベッドでの立ち上がりや移乗などの動作を補助する補助具です。
それ以外の目的には使用しないで下さい。



使用者によってはサイドレールやベッド用グリップを乗り越え、ベッドから転落して
ケガをする可能性があります。特に厚いマットレスや寝装品との組み合わせに
よっては相対的に高さが低くなります。乗り越えないよう注意してください。



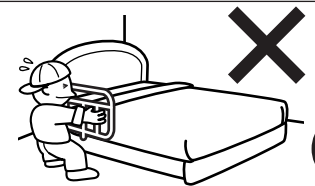
サイドレールやベッド用グリップに寄り掛かったり、腰掛けたり、
またがったり、上に乗ったりするなど無理な力を加える
ような異常な使い方はしないでください。
転倒してケガをしたり、破損する原因になります。



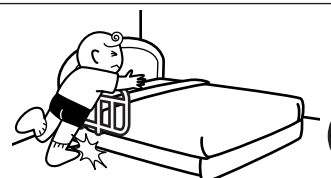
注意

使用上の注意

サイドレールやベッド用グリップ持ってベッドを移動したり、
無理な力で引っ張ったり、上に乗ったりしないで下さい。
取り付けネジが緩んだり、ベッドからサイドレールやベッド用グリップが
外れて、ケガをしたり、破損する恐れがあります。



構造上、取り付け部がマットレスより出っ張りますので、
周囲を移動、及び乗り降りする際は注意して下さい。
身体をぶつけてケガをする恐れがあります。



分解改造しないで下さい。
破損してケガをする恐れがあります。



時々、ベッド及び本製品の組立ネジ類が緩んでないか確認して下さい。
ベッドフレーム及びサイドレールやベッド用グリップ等が外れてケガをする恐れがあります。



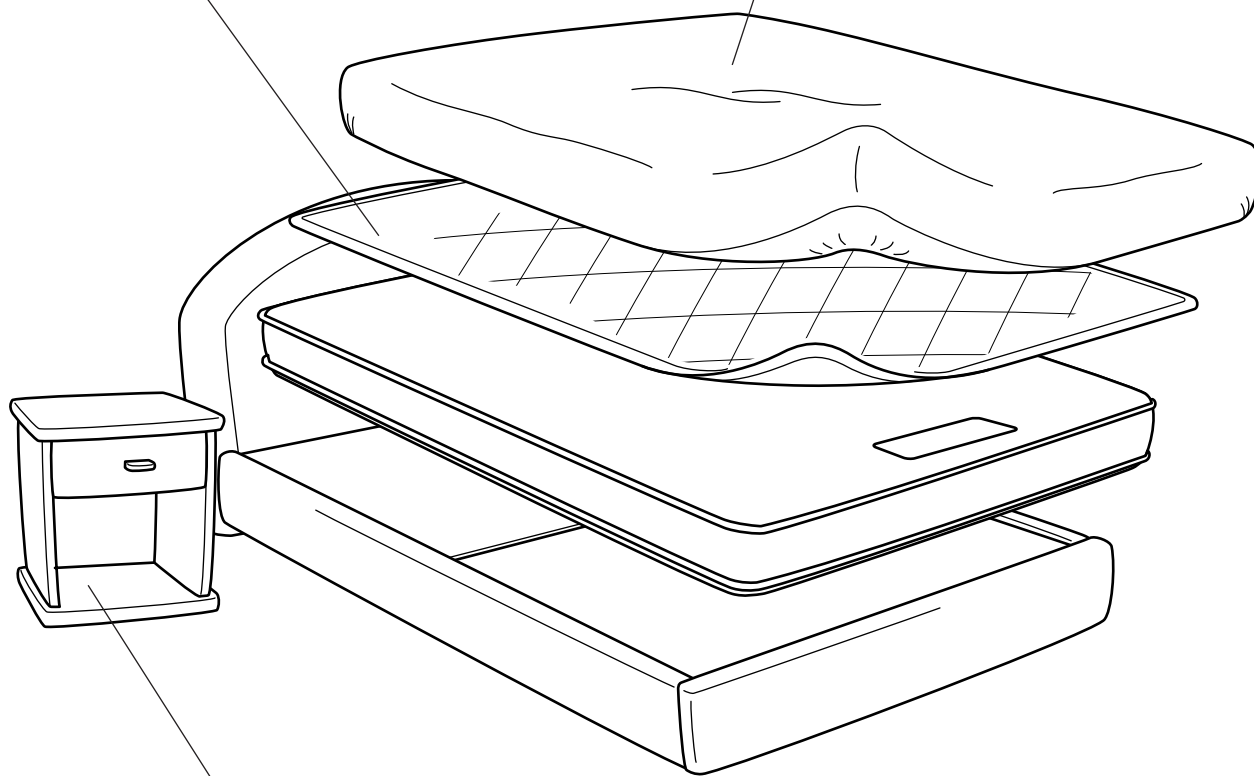
快適にお使いいただくために

ベッドパッド

身体に心地よい柔らかな弾力性に加えて、汗を吸い取る吸湿性にも優れています。ベッドパッドはときどき乾かすと（晴天の日で約1時間程度）、クッション性も復元し、マットレスを干す手間も省けます。もちろん、マットレスも長持ちします。

マットレスカバー

汗を吸い取る吸湿性はもちろん、水洗いしやすく、色落ちしにくい耐久性を備えています。また、ゴムが付いているため、ベッドメイキングもスムーズ、マットレスにぴったりフィットします。



ナイトテーブル

ベッドの側にナイトテーブルを置きますとメガネや本などちょっとした物が置けて便利に使えます。

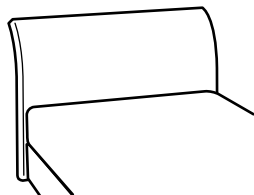
ご購入される場合は、お買い上げの販売店へご相談下さい。

お手入れ

- ◎ 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。
- ◎ 著しい汚れを落とす場合は専用クリーナーで汚れを拭き取り、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。

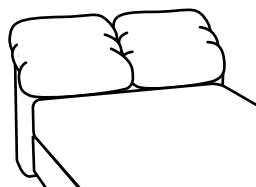
『木製品』

著しい汚れを落とす場合は、家具用クリーナーで汚れを拭き取り、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。水分が残ったままですと表面材の剥がれや変色などの原因になりますので水分は確実に拭き取って下さい。また、シール・ステッカー類を貼られますと、剥がす際に商品の表面を傷つける恐れがあります。



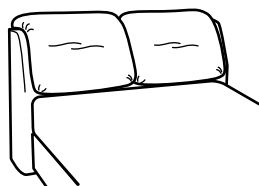
『本革製品』

著しい汚れを落とす場合は、皮革用クリーナーで汚れを落とし、必要に応じて皮革用ワックス等をご使用下さい。



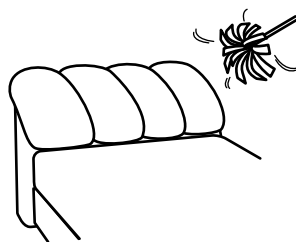
『ソフトレザー製品』

著しい汚れを落とす場合は、家具用クリーナーをフキンなどに含ませ拭き取り、更に水拭きしクリーナーを良く除去し、空拭きして下さい。ワックスや科学雑巾は、使用しないで下さい。



『布製品』

埃を払い落とし、布用クリーナーをフキンなどに含ませ、硬く絞りこすらずたたくように落として下さい。洗濯絵表示の付いている物は、表示に従って下さい。又、洗濯機の取扱説明書もあわせてご確認ください。



⚠ 注意 必ずお守り下さい

シンナーやベンジンなどの有機溶剤を含んだもの及び、研磨剤、漂白剤などは使用しないで下さい。商品を傷める場合があります。

専用クリーナーをお使いになるときは、目立たない所でお試しになってからご使用下さい。



保守点検

永くご愛用いただくために

ベッドフレームやマットレスは定期的に点検・清掃をして下さい。

ベッドメイキングやマットレスのローテーションなどの際に、年に2回程度の点検・清掃がお勧めです。設置したままの長期ご使用は、埃・油分・湿気などによる変色・変形・変質・サビなどの原因になります。

組付ネジ類や、レッグなどのねじ込み部品が緩んでいないか、各部品類（センターステーなど）が外れていないか時々確認して下さい。

転倒や破損してケガをする恐れがあります。



虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をして下さい。

他から虫が入ったことも考えられますので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。



各種保護部品やすべり止めなどの消耗部品の状態を時々確認して下さい。

（樹脂・ゴム・フェルト・ウレタン）

割れ・剥がれ・変色・変形・変質等の異常を発見した場合は、市販されている代用品と交換して下さい。また、床の材質やベッドのご使用方法によっては、ベッドの接地面が傷ついたり、きしみ音が出る場合がありますので、極力カーペット類を使用するなどして床面の保護は、お客様が行って下さい。

床面の傷・変色・変形は保証の対象外ですのでご注意下さい。



電動フレーム

状態	確認事項
コントローラーのボタンを押しても動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントに確実に差し込んで下さい。 ・コントローラーのコードが確実に差し込んであるか確認して下さい。
リクライニング部が水平にならない	<ul style="list-style-type: none"> ・「組立方法」を見ながら正しく組立て直して下さい。 ・リクライニング部に掛け布団や毛布などが挟まれている場合があるので、リクライニング部を少し持ち上げ、挟まれた物を取り除いて下さい。
停電等が原因で背部や脚部が起きたまま停止してしまった。 水平にならないので寝られない。	<ul style="list-style-type: none"> ・停電が終われば背部や脚部は再びコントローラーにて操作できます。 ・就寝に支障を来す場合は、次の手順で背部や脚部を水平にしてご使用下さい。 <ol style="list-style-type: none"> ①ベッドからマットレスを下してください。 ②水平にしたい背部または脚部が急激に落ちてこないように押さえながら作業するか、紐などで固定して作業して下さい。 ③水平にしたい側（頭側または脚側）のモーター上面にある赤いストッパーを内側方向に引いて下さい。 (赤いストッパーが無い場合は④へ) ④フタを【OPEN】の方向にスライドさせて外して下さい。 ※フタを外すとモーターが落下するので、足等挟まぬよう注意して下さい。 ※モーターの前後方向が似ている為、方向を確認しておいて下さい。 ⑤モーターをシャフトから外すと、背部または脚部は水平に出来ます。 <p>ストッパー</p> <p>スライド</p> <p>フタ</p> <p>シャフト</p> <p>凸部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通電後、逆の手順で元に戻してご使用下さい。 ⑥モーターが停止するまでコントローラーの下げるボタン（背部や脚部）を押し続けて下さい。 ⑦シャフトを回して凸部がモーター内に納まるように調整しながら、モーターを持ち上げてシャフトにセットして下さい。 ⑧フタをスライドさせて取り付けて下さい。 ⑨赤いストッパーを外側に押し込んでフタをロックして下さい。

がたつき、きしみ音のある時は

小ネジ類が緩んでいないかお調べ下さい。
緩みのある場合は、組立方法に従って小ネジ類を締め直して下さい。

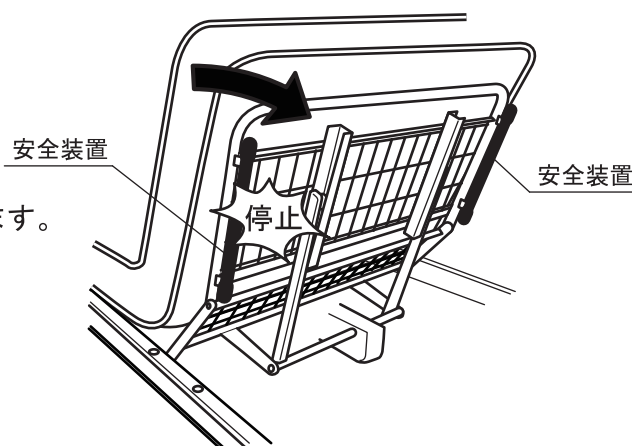
照明が点灯しない時は

(照明付きをお買い上げの方)
電源プラグが抜けていないか、電球が切れていないかをお調べ下さい。
電球が切れている場合、照明の種類によっては電球を交換することが出来ます。
使い方又は電球の交換方法に従って交換して下さい。

以上のことを行っても、直らない場合は『お買い上げ店』又は、『お客様相談室』にご連絡下さい。

安全装置について

リクライニング背部には左右に安全装置が備わっております。
背部を下げる際、安全装置に一定以上の負荷が加わると、背部が停止して挟み込みなどの危険を回避します。



アフターサービス

保証書

- ◎ 保証書は、お買い上げ店より「お届け日、お買い上げ店名」を記入していただいて下さい。
- ◎ 保証書に記入できない場合は、納品書又は領収書（お届け日、お買い上げ店名のわかる物）と併せて大切に保管して下さい。
- 注）保証書と、納品書又は領収書無き場合は保証いたしかねます。

保証期間

製品の部位により、お届け日より起算し以下の期間と致します。

- ①木製、金属製フレーム : 2年
但し、可動部品 : 1年
電気・照明部品 : 1年
- ②布製フレーム : 2年
但し、付属品は除く。

修理を依頼される時は

- ◎ 修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合は『お買い上げ店』又は、『お客様相談室』へご連絡下さい。

保証期間中は

- ◎ 保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎている時は

- ◎ 修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ◎ できるだけ詳しくお願いいたします。
 - ①ご住所、ご氏名、電話番号
 - ②型式名、お買い上げ店名、お届け日
 - ③故障又は異常の内容

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品及び補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談室

修理、お取り扱い、お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付け下さい。

- ◎ 弊社製品は厳格な検査を経て納入致しておりますが、万一不具合な点がございましたらお買い上げの販売店又は弊社相談室にお問合わせ下さい。



0120-39-2824

フリーダイヤル：月～金 9時～12時、13時～17時
土、日、祝祭日、年末、年始等は除く

保証書

保証期間	1年間		
お買い上げ日	平成	年	月 日

お客様	ご芳名	様
	〒 □□□-□□□□	
	ご住所	
	TEL	

販売店	店名・住所
-----	-------

保証の対象
 本体のみ行います。

保証の態様
 (1) 保証期間内において、取扱説明書、製品添付の注意ラベル等の注意書にしたがって正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
 (2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にご連絡下さい。
 (3) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿った訪問に要する実費を申し受けることがあります。

保証を受けるための条件
 保証を受けるためには、出張修理の際に本保証書及び販売店納品書又は領収書を提示して下さい。
 ※ご注意 本保証書にお届け日、販売店名の記入の無き場合は、納品書又は領収書を併せて保管願います。

保証の適用除外
 (1) 本保証書及び納品書又は領収書のご提示が無い場合。
 (2) 誤った使用あるいはお取扱上の不注意や過失によって故障が生じた場合。
 (3) 本製品をご使用者自身又は他業者により変造、改造された場合。
 (4) ご購入後の移動や輸送及び落下等、不適切なお取扱により故障及び損傷が生じた場合。
 (5) 火災、地震、風水害、落雪及びその他の天災地変、公害、塩害、ガス害による故障又は損傷が生じた場合。
 (6) 本製品の製造上に起因した欠陥であることを確認できない場合。
 (7) 本製品の使用による経年変化に該当する事項、及び消耗品の交換。
 ※ 上記項目については有償修理になります。

法的責任
 この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にお問い合わせ下さい。

フランスベッド株式会社
 〒196-0022 東京都昭島市中神町1148
 TEL 042(543)3111 (代表)

商品仕様

サイズ		全巾 × 全長 × 全高 (ミリ)	使用人員
シングルサイズ	外寸	1080 × 2057 × 808	1名
セミダブルサイズ	外寸	1330 × 2057 × 808	1名

- ◎ マットレスの寸法は、マットレスに付いております品質表示ラベルの寸法欄をご参照下さい。
- ◎ ハイロー機能を使用してベッドを昇降しますと、上記全高よりも最大で360ミリ高くなります。

主材	化粧板、積層合板、スチール、ABS樹脂
仕上げ	ウレタン塗装、粉体焼付塗装

モーター	定格電圧	100V
	定格周波数	50/60Hz
	モーター形式	DC直流24V
	定格消費電力	180W
	起床性能	背部約78° 脚部約35° (膝上げ角度)
	昇降量	360ミリ

653100-8942(153323-0)